

## ～これからの決済の未来を考える～

「PCI P2PE」「自動精算機」「サブスクリプション」をテーマにした  
無料オンラインセミナーを開催<https://www.remise.co.jp/>

ルミーズ株式会社(以下「ルミーズ」といいます)は、2020年10月27日(火)～10月30日(金)の期間中、「PCI P2PE」「自動精算機」「サブスクリプション」の3つのテーマについて集中的に講義する無料オンラインセミナーを開催いたします。



社会構造や生活様式が大きく変革している今、キャッシュレスをはじめとする決済テクノロジーの進化には、これまで以上に注目が集まっています。「会計時における接触機会の削減」や「非対面型ビジネスモデルへの転換」が推奨される一方で、クレジットカード取引等におけるセキュリティ要件を満たすことも、事業者者に求められる責任です。新たな課題や変化に対応しながら、さらなる成長を目指すために、企業は今のようなことに取り組むべきなのでしょうか。

ルミーズでは、“Payment SIer”として長年培ってきた知識を活かし、これからの「決済の未来を考える場」として、今回のオンラインセミナーを開催することにいたしました。プログラムは「PCI P2PE」、「自動精算機」、「サブスクリプション」の3種類。それぞれのテーマについて、わかりやすくご説明します。PC やスマートフォンにて視聴可能ですので、この機会にぜひ、ご参加ください。

▼本セミナーの詳細およびお申込みは、以下サイトよりご確認いただけます。

<https://support.remise.jp/webiner-2020aut/>

※すべてのプログラムは無料で視聴できますが、事前登録が必要です。お申込みいただいた方へ当日までに視聴 URL をメールでお送りします。

### ■セミナー1:PCI P2PE 導入メリットと認定取得時のハードルについて

安全なクレジットカード取引を行うための国際的なセキュリティ基準として有用な「PCI P2PE」。その仕組みや考え方は一体どういうものなのでしょうか。ルミーズ・開発部でPCI P2PE 認定対応チームを主管するリーダー、大池氏がわかりやすくご説明いたします。PCI P2PE ソリューション導入をご検討の事業者様は必見の内容です。

【リアルタイム配信】 2020年10月28日(水)10:30~

【見逃し再配信】 2020年10月29日(木)10:30~/2020年10月30日(金)10:30~

### ■セミナー2:ルミーズと暁電機製作所が描く自動精算機の活用法

人手不足の解消やレジ前での会計待ち混雑の緩和を目的に、店舗での精算を自動化する需要が高まる中、コロナ感染対策としても大きな注目を集めている自動精算機。クレジットカード・電子マネー・コード決済など、全てのキャッシュレス決済を搭載する「salo-01」を活用したルミーズの自動精算機ソリューションを中心に、ゲストスピーカーとして株式会社 暁電機製作所・澤村 守氏を迎え、現場ならではの未来像を語ります。

【リアルタイム配信】 2020年10月28日(水)14:00~

【見逃し再配信】 2020年10月29日(木)14:00~/2020年10月30日(金)14:00~

### ■セミナー3:「サブスク」徹底解説! ~多数の導入事例ご紹介~

継続的な売上が期待できるサブスクリプションビジネス。ルミーズの決済サービスでは、オンライン店舗でも、実店舗でも、継続課金による決済を簡単に導入することができます。課金の停止や復活、登録会員のカード情報の更新など、気になる機能をわかりやすくご説明するほか、多数の導入事例を詳しくご紹介します。

【リアルタイム配信】 2020年10月27日(火)14:00~

【見逃し再配信】 2020年10月30日(金)15:00~

ルミーズでは、ますますニーズの高まる「無人決済」や「キャッシュレス決済」といった動向をスピーディにキャッチし、高度な技術力を強みに安全・安心な決済インフラの基盤整備に貢献できるよう、多彩なソリューションを展開しています。この機会に、本セミナーの講演を事業運営のヒントとしてお役立ていただければ幸いです。

多くの皆様からのご参加をお待ちしております。

### ■本リリースについてのお問い合わせ受付

ルミーズ株式会社 土屋

Tel:0120-980-790 (平日:9:00~19:00) / Fax: 0267-26-5316

E-Mail:pr@remise.jp

本セミナーの詳しい内容につきましては以下 URL をご覧ください。

<https://support.remise.jp/webiner-2020aut/>

「ルミーズ」は、ルミーズ株式会社の登録商標です。また、記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。